

森林整備（間伐の促進）で温暖化防止に貢献

県民が
参加できる活動



植樹活動



森林学習や間伐体験



間伐材の搬出を体験

地域で

「こうち山の日(11月11日)」など地域の催しで植樹や間伐、木工などの体験ができます。

学校で

学校林、教育の森、「山の一日先生」などの活用で、授業に森林学習が活かされます。

森林を
集約化
(まとめる)

間伐の促進に向けて、森林を集約化することで作業を効率化し、低コスト化を目指します。



林道や作業道の整備

高知県は森林を集約化して施業を行う「森の工場」を目指します。



間伐前



間伐後



森林ボランティアの活動

あらたな担い手として森林ボランティアの森林保全活動が注目されています。



企業や自治体との協働活動もあります

このパネルに掲載されている内容の無断掲載、転用及び一部掲載、転用を禁止します。なお、使用にあたっては高知県地球温暖化防止県民会議を明記していただくようお願いします。

高知県地球温暖化防止県民会議
森林吸収対策部会(平成21年度作成)

